

# 消防庁舎適正配置・長寿命化計画

令和5年12月

能代山本広域市町村圏組合消防本部

## 目 次

1	策定趣旨	.....	1
2	対象施設	.....	2
3	各署所別の主な劣化箇所等、修繕・更新等の方針・・		3
4	庁舎訂正配置・長寿命化計画	.....	4
5	庁舎建設検討委員会	.....	4
6	計画の見直しについて	.....	4
	【表2】 庁舎改修等計画	.....	5

## 1 策定趣旨

当広域消防は、平成18年3月1日に、山本郡南部地区消防本部、二ツ井藤里地区行政組合消防本部及び能代地区消防一部事務組合消防本部が合併し、能代山本広域市町村圏組合消防本部としてスタートを切り、現在に至っています。

当広域消防本部が発足した平成18年から現在までの17年間で、管内の人口は年々減少しており、このような減少傾向は、今後も続くと考えられ、当組合を構成する市・町の財政状況は、ますます厳しさを増していくと予想されます。

当消防庁舎は、令和5年4月1日現在、9署所のうち、建築から50年以上経過したものが4署所、40年以上経過したものが3署所あり、老朽化対策が必要となっている一方、今後、庁舎の更新を含めた改修等に係る予算の確保が非常に厳しくなっていくことが予想されます。

本計画は、消防力適正配置調査（令和元年度）及び消防施設個別施設調査（令和3年度）の結果を踏まえ、中長期的な視点をもって、庁舎の更新や改修等の時期を明確にし、維持管理に必要な経費の縮減と予算の平準化を図るとともに長寿命化対策を図り、庁舎を大切に長く使用することを目的に策定するものであります。

## 2 対象施設

### (1) 9署所【表1参照】

- |                |          |
|----------------|----------|
| ① 能代消防署        | ⑤ 二ツ井消防署 |
| 能代消防署整備室       | ⑥ 藤里分署   |
| 能代消防署訓練塔       | ⑦ 三種消防署  |
| ② 東能代出張所       | ⑧ 上岩川分署  |
| ③ 向能代出張所       | ⑨ 八峰消防署  |
| ④ 西消防出張所(廃止予定) |          |

【表1 消防庁舎の現状】

令和5年4月1日現在

NO	署所名	床面積 (㎡)	建築年度	経過年数	構造	耐震補強
1	能代消防署	1,669	S57	41	RC	昭和56年6月以降の新耐震基準で設計された庁舎のため必要なし
	能代消防署整備室	203			S	
	能代消防署訓練塔	93			RC	
2	東能代出張所	202	S52	46	RC	-
3	向能代出張所	197	S49	49	RC	-
4	西消防出張所	195	S59	39	RC	R8.3.31 廃止予定
5	二ツ井消防署	632	S47	51	RC	H24年実施
6	藤里分署	273	S46	52	S	-
7	三種消防署	734	S46	52	RC	H23年実施
8	上岩川分署	227	H9	26	S	N01と同様
9	八峰消防署	294	S47	51	RC	H21耐震診断の結果必要なし



### 3 各署所別の主な劣化箇所等と方針

NO	署所名 (経過年)	主な劣化箇所等 (個別施設調査から抜粋)	方針
1	能代消防署 (41年)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・外壁にひび割れや剥落箇所</li> <li>・屋上防水は浮きや破断、内部には雨漏り跡</li> </ul>	長寿命化
	能代消防署整備室 (41年)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・鉄骨柱にさび</li> <li>・外壁に変色</li> <li>・雨漏りによる水染み跡</li> </ul>	長寿命化
	能代消防署訓練塔 (41年)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・内壁・外壁にひび割れ</li> <li>・基礎のひび割れ、天井に水漏れ跡</li> <li>・開口部及び開口部周囲に著しい劣化、落下の危険性</li> </ul>	長寿命化
2	東能代出張所 (46年)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・耐震診断未実施のため耐震診断を実施</li> <li>・屋上防水に隙間や浮き、雨漏り跡</li> <li>・基礎・梁・外壁等躯体にひび割れ</li> </ul>	長寿命化
3	向能代出張所 (49年)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・耐震診断未実施のため耐震診断を実施</li> <li>・地盤沈下による雨水排水溝破損や勾配不足、雨水の滞留</li> <li>・基礎・梁・外壁にはひび割れ</li> <li>・タラップ・笠木・室外機等外部金物の腐食</li> </ul>	長寿命化
4	西消防出張所 (39年)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地盤沈下による雨水排水溝破損や勾配不足、雨水の滞留</li> <li>・基礎・梁・外壁にひび割れ</li> <li>・タラップ・笠木・室外機等外部金物の腐食</li> </ul>	廃止
5	二ツ井消防署 (51年)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地盤沈下による舗装面他、1階の土間コンクリートに沈下・傾斜</li> <li>・擁壁、排水溝の破損</li> <li>・構造体である梁や床スラブに鉄筋の露出、コンクリートの剥落</li> <li>・外壁・内壁のひび割れ、軒天コンクリートに剥落箇所</li> <li>・屋根防水に膨れ・破断箇所、躯体への水の侵入</li> </ul>	建て替え
6	藤里分署 (52年)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・耐震診断未実施のため耐震診断を実施</li> <li>・基礎・外壁・軒天等躯体にひび割れや浮き</li> <li>・サッシ等開口部周囲からの雨漏り</li> <li>・換気フード等外部金物に著しい腐食</li> </ul>	長寿命化
7	三種消防署 (52年)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地盤沈下による舗装面の段差・ひび割れ、一部には陥没箇所</li> <li>・スラブに鉄筋露出・コンクリートの剥落</li> <li>・外壁に剥落箇所やひび割れ・浮き、躯体内部の埋込配管からの漏水</li> <li>・屋上防水に著しい膨れや破断箇所</li> </ul>	建て替え
8	上岩川分署 (26年)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・外壁に剥落やシーリングに破断</li> <li>・シャッターレールに著しい錆び</li> <li>・天井他に雨漏りによる水染み跡</li> </ul>	長寿命化
9	八峰消防署 (51年)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・屋上防水は端部に剥がれ・浮き、一部に防水破断箇所</li> <li>・基礎・外壁にひび割れ</li> <li>・一部コンクリートに鉄筋露出・剥落、笠木下部に著しい剥落</li> </ul>	長寿命化

## 4 庁舎適正配置・長寿命化計画

### (1) 基本方針

- ① 消防力を維持し、署所の適正配置を行います。
- ② 計画的な改修等による庁舎の長寿命化を図ります。
- ③ 庁舎目標使用年数の目安は原則80年とします。

### (2) 実施事項（次ページ 表2参照）

- ① 耐震診断をしていない施設については、耐震診断を実施します。
- ② 西消防出張所を廃止します。
- ③ 三種消防署を建て替えます。
- ④ ニツ井消防署を建て替えます。
- ⑤ 長寿命化を図るため劣化箇所を改修します。

### (3) 計画期間

令和6年度から令和27年度までの22年間とします。

### (4) 財源確保

建て替え・改修等にあたり、市町財政担当課と連携を取りながら、補助金、起債等を検討し、財源の確保に努めます。

## 5 庁舎建設検討委員会

庁舎の建築にかかる基本設計の5年前までに、庁舎建設検討委員会を設置し、建築場所や建築規模等について検討します。

## 6 計画の見直しについて

原則毎年度、消防本部で庁舎改修箇所や次年度以降の改修内容について確認し、必要に応じて調整を図ります。

また、社会情勢や消防行政を取り巻く環境が変化し、本計画の進行に影響があると判断した場合は、署所の統廃合、庁舎改修時期及び建替えを含めた計画の見直しについて検討します。



【表2 庁舎改修等計画】

部分修繕 : 日常的な点検をした上で、各部位の劣化・破損部分の修繕や機器の部品交換をすること。  
 長寿命化改修 : 建物全体の大規模な改修で、主なものは屋根の防水シートの全面張替えや、内壁・外壁の修繕、床の張替え、電気設備・機械設備の更新をすること。

年度	区分	能代消防署	能代消防署(整備室)	能代消防署(訓練塔)	東能代出張所	向能代出張所	西消防出張所	二ツ井消防署	藤里分署	三種消防署	上岩川分署	八峰消防署	推計事業費 (円)
	建築年	S57	S57	S57	S52	S49	S60	S47	S46	S46	H9	S47	
	構造	RC造	S造	RC造	RC造	RC造	RC造	RC造	S造	RC造	S造	RC造	
経過年・改修内容													
令和6 (2024)	42												0
令和7 (2025)	43				耐震診断 2,361,700	耐震診断 2,361,700	廃止 (R8.3.31)		耐震診断 2,416,700			長寿命化改修 33,828,820 (外構、屋根防水、 外部、内部、足場)	40,968,920
令和8 (2026)	44		長寿命化改修 19,444,135 (屋根防水、内部、 外部、足場)	長寿命化改修 9,800,683 (シャッター、開口 部、内部、外部、足 場)					長寿命化改修 22,421,224 (外構、屋根防水、 外部、内部、足場)		部分修繕 8,269,990 (建築部位全部)		59,936,032
令和9 (2027)	45					長寿命化改修 21,358,701 (外構、屋根防水、 外部、内部、足場)							21,358,701
令和10 (2028)	46				長寿命化改修 21,429,933 (外構、屋根防水、 外部、内部、足場)								21,429,933
令和11 (2029)	47	長寿命化改修 59,133,042 (外構、外部、屋 根防水、足場)								基本設計 8,244,500			67,377,542
令和12 (2030)	48									実施設計 20,334,600			20,334,600
令和13 (2031)	49								部分修繕 10,180,420 (建築部位全部)	建替工事 239,800,000			249,980,420
令和14 (2032)	50	長寿命化改修 88,676,179 (内部、ボイラー)						基本設計 8,244,500				部分修繕 11,295,603 (建築部位全部)	108,216,282
令和15 (2033)	51							実施設計 20,334,600					20,334,600
令和16 (2034)	52					部分修繕 7,362,117 (建築部位全部)		建替工事 239,800,000					247,162,117
令和17~18 (2035~2036) 計画なし	53 54												0
令和19 (2037)	55				部分修繕 7,543,064 (建築部位全部)							長寿命化改修 17,182,898 (屋根防水、内部、 外壁)	24,725,962
令和20~23 (2038~2041) 計画なし	56 57 58 59												0
令和24 (2042)	60	部分修繕 64,241,826 (建築部位全部)	部分修繕 4,974,893 (建築部位全部)	部分修繕 2,494,790 (建築部位全部)									71,711,509
令和25~27 (2043~2045) 計画なし	61 62 63												0
合計		212,051,047	24,419,028	12,295,473	31,334,697	31,082,518	0	268,379,100	35,018,344	268,379,100	25,452,888	45,124,423	953,536,618

能代山本広域市町村圏組合消防本部  
消防庁舎適正配置・長寿命化計画

能代山本広域市町村圏組合消防本部

〒 016-0851 能代市緑町2-22

TEL 0185-52-3311

FAX 0185-53-3958